



＜水戸本店＞

○本社所在地：茨城県水戸市元吉田町
1077-2

○事業概要：学校給食などの食品卸売事業

○常時使用する従業員：152名
（2025年3月時点）

○現在の売上高：80億円
（2025年3月期）

○法人番号：4050001000494

○Web：https://www.uruno.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
宇留野 裕太

経営理念 「企業文化の創造」 「企業倫理の追求」

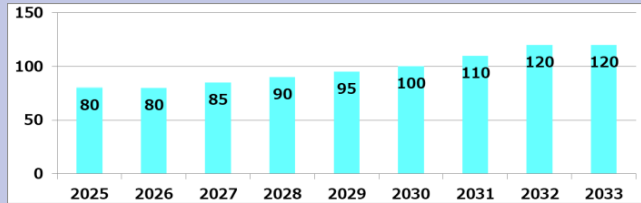
「企業文化の創造」
企業文化とは社内外に積上げていく独自の信念、価値観、思考・行動様式、慣習、生活態度等の総体をさします。私たちは、企業文化の創造と、その市民文化との融合を通じて地域文化の発展に役立ちたいと考えます。

「企業倫理の追求」
企業がひたすら利潤獲得のみに走れば、社会的にさまざまな大きな問題を引き起こします。私たちは業務遂行にあたって、常に企業倫理の原点に立ち帰り、社内的公正の実現に努力を払ってまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

・増収基調を維持して2030年に売上100億円を目指します。



課題

- ・当社は学校給食向け食品卸売事業が売上の4割を占めています。
- ・茨城県の0～14歳の人口は、2020年の33.4万人から、2050年には20.6万人へと、12.8万人（38%）の減少が見込まれます。
- ・少子化の影響から、市場規模の急速な縮小が見込まれており、既存の主たる事業から新たなステージへの事業展開が課題といえます。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①PBブランドの商品開発…PB商品開発と適切なマーケティングの実施により顧客層を拡大していきます。
- ②冷凍食品部門の強化…需要が高まる冷凍食品部門の充実のための設備投資を行います。
- ③病院・介護施設ほか保育機関への供給拡大…給食で培った商品開発力を活かし地域に根差した商社として食材提供を行います。
- ④物流システムの確立と拠点の更新…数千種の商品在庫管理システムを高度化させるとともに、東関東支店への投資による取引先拡大に向けた取組を行い、事業基盤の安定化を図ります。

実施体制

- 社内の実施体制
- ・各施策ごとに専門プロジェクトチームを編成し、商品開発、マーケティング、設備投資、物流管理などの担当部署と連携を強化します。定期的な進捗会議を設け、目標達成に向けたPDCAサイクルを徹底し、組織一丸となって施策推進を図ります。
- 社外の実施体制
- ・物流業者、設備メーカーなどと連携し、施策ごとに協力体制を構築します。また、外部パートナーとの協業により消費者や業界ニーズ調査などの情報交換を密に行い、ノウハウを共有していきます。